

「 社会科 」 授業のデザイン

授業者：河村泰和

1 日 時 平成30年6月5日（火）6校時

2 学 級 2年 5組

3 題 材（単元）

4 本時の授業

（1）目標 滋賀県の歩みと現状を理解し、その地域的特色から未来の姿を考える。

（2）授業の取り組み

日本を7地方に分け、その地理的特色から人々のくらしや地域の課題をとらえる学習を進め、現在、近畿地方を終えたところである。単元のまとめとして、学び合いを通じて、改めて滋賀県の歩みと現状についての理解を深めるとともに、豊かな未来のためには何が必要かについて考えさせたい。

（3）流れ

学習内容と学習活動	指導上の留意点など
<p>①本時の課題と流れを確認する。</p>	
<p>滋賀県の「今」、そして「未来」を考えよう。</p>	
<p>②基礎の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学びを踏まえ、現在、滋賀県が全国上位3位以内となる事象を学習班で考える。 ・なぜ、それを選んだのか理由とともに、提示した10項目の事象から3項目を選び出す。 ・選び出した3項目について2～3班が発表する。 ・滋賀県が、全国上位3位以内となる事象を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な理由を考えて選択することを伝える。 ・自分が気づいたことを、相手に伝えることができるよう支援を行う。
<p>③ジャンプの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「20年後の滋賀県はどんなふうになってほしいか」を学習班で考える。 ・キャッチフレーズを考え、実現していくために必要な事柄について、優先順位を付けて3項目を学習班で考える。配布するホワイトボードを使い、考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現実を踏まえた未来の滋賀県の姿を考えように伝える。 ・未来は、現在の延長にあることを実感できるように支援を行う。 ・地域の一員として取り組めることは何かという視点を持つことの重要性を伝える。
<p>④まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に話し合いに参加することができたか、具体的に考えを深めることができたか、振り返る。 	